

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年9週 (3月1週 2/27~3/5)
 愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
 E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
 連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

集団かぜの発生、インフルエンザ、麻しん・風しん混合ワクチン、肺炎球菌感染症(高齢者)の予防接種病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、感染性胃腸炎、マイコプラズマ感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症、A群

溶血性レンサ球菌感染症、咽頭結膜熱等全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
 結核(27)、E型肝炎(1)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感染症(5)、梅毒(2)
 定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

集団かぜの発生(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
3月2日	衣浦東部	集団かぜの発生について(2016-2017シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
3月6日	一宮、瀬戸、半田、春日井、豊川、津島、江南、新城、知多、清須、衣浦東部	
3月7日	一宮、瀬戸、西尾、江南、知多、衣浦東部	
3月8日	一宮、春日井	

インフルエンザ(図1)【1月11日警報発令】

9週の定点当たり報告数は14.74、8週3,621人(9週2,875人(0.79倍)です。2016/2017シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】“インフルエンザ警報”を発令します!(1月11日発表)
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/28influkeihou.html>
 名古屋市:名古屋市内でインフルエンザ患者の報告数が急増しています!(2月1日発表)
<http://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000055797.html>
 保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html
 インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)
<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

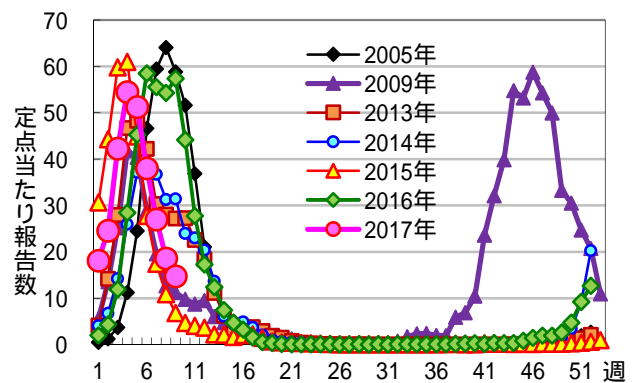


図1 インフルエンザ

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンについて

麻しん・風しん混合(MR)ワクチンの平成28年度の第2期対象者(平成22年4月2日~平成23年4月1日生まれ)は平成29年3月31日までが期限です。すみやかに接種しましょう。
 【参考ページ】麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html
 風しん抗体検査とワクチン接種のお知らせ(愛知県)
<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000070318.html>

肺炎球菌感染症(高齢者)の予防接種について

平成26年10月1日から、高齢者を対象とした肺炎球菌ワクチンが定期接種となりました。平成29年3月31日が定期接種の期限となっている方は、平成28年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方です。詳しくは参考ページをご覧ください。

侵襲性肺炎球菌感染症は2013年4月1日から五類全数把握対象疾病に追加されました。愛知県の2017年9週までの累積報告数(診断週集計、3月8日現在)は52件、2016年9週までの累積報告数は29件です。(図2)

【参考ページ】肺炎球菌感染症(高齢者)(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/haienkyukin/index_1.html

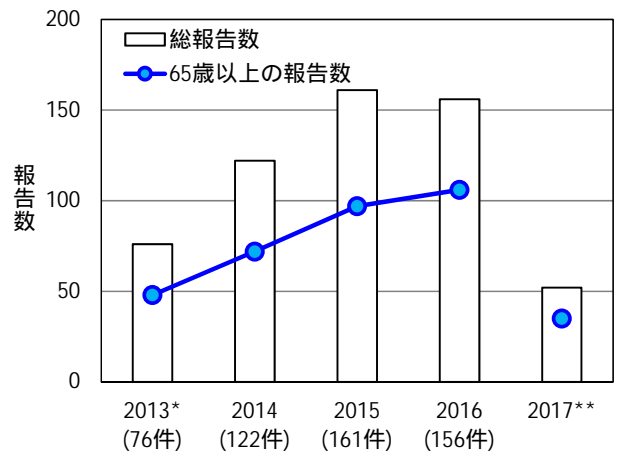


図2 侵襲性肺炎球菌感染症報告数 (愛知県、診断週集計、2017年3月8日現在)

*2013年4月1日から五類全数把握対象疾病に追加
 **2017年は9週まで

病原体検出情報 2016年疾患別ウイルス検出速報 (2017年3月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ		* * 麻疹・風疹
								2016/2017シーズン	2015/2016シーズン	
患者数	330	43	69	19	23	59	20	359	326	16(30)
CV-A2	1	-	2	-	-	-	-	-	-	(1)
CV-A4	2	1	20	-	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	17	5	-	-	1	-	-	-	-
CV-A10	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
CV-A16	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
CV-B1	-	-	4	-	-	1	-	-	-	-
CV-B3	4	1	3	-	-	8	1	-	2	-
CV-B5	7	-	7	-	-	15	-	-	-	(1)
E-3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
E-6	1	-	-	-	-	4	-	1	-	-
E-30	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
HRV	-	1	1	-	-	-	-	1	-	(1)
FluAH1pdm	-	-	-	-	-	-	1	10	93	(2)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	246	11	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	8	51	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	1	-	99	(1)
MuV	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(3)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1(3)
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	23	-	-	-	-	-	1	-	-	-
Rota A G3	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GI	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	186	1	1	-	-	4	3	-	-	-
SV	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Ad-2	4	-	-	3	-	1	1	1	1	-
Ad-3	5	-	1	11	1	-	-	-	-	(1)
Ad-4	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-5	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-19	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-41	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-54	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3(2)
検査中	4	2	0	1	0	1	0	56	0	0(0)
陰性	82	15	25	2	18	16	13	35	68	11(15)

*インフルエンザは2016/2017シーズン(2016年9月~)及び2015/2016シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、

CV: コクサッキーウイルス(Cox.)、E: エコーウイルス、FluAH1pdm: インフルエンザウイルスAH1pdm2009、

FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB(Vic): B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、

FluB(山形): 同(山形系統)、HPeV: ヒトパレコウイルス、HRV: ヒトライノウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、

MuV: ムンプスウイルス、NV: ノロウイルス、Rota A: ロタウイルスA、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サボウイルス

病原体検出情報 2017年疾患別ウイルス検出速報 (2017年3月1日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	インフルエンザ	* * 麻しん・風しん
								2016/2017 シーズン	
患者数	18	3	1	2	1	0	1	359	0(2)
CV-A10	-	-	-	-	-	-	-	1	-
E-6	-	-	-	-	-	-	-	1	-
HRV	-	-	-	-	-	-	-	1	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	10	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	246	-
FluB(Vic)	-	-	-	-	-	-	-	8	-
FluB(山形)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
NV GII	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	-	-	-	1	-	-	-	1	-
検査中	15	2	1	1	0	0	0	56	0(2)
陰性	2	1	0	0	1	0	1	35	0(0)

*インフルエンザは2016/2017シーズン(2016年9月～)の結果

**麻しん・風しんの()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略:ウイルス名

Ad:アデノウイルス、CV:コクサッキーウイルス(Cox.)、E:エコーウイルス、

FluAH1pdm09:インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3:A香港型インフルエンザウイルス、

FluB(Vic):B型インフルエンザウイルス(ビクトリア系統)、FluB(山形):同(山形系統)、HRV:ヒトライノウイルス、

NV:ノロウイルス

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ 11人 A型 9人 B型 2人
稲沢市の保育園で感染性腸炎多発 4~6歳の
11人、検査した5人中2人、ノロウイルス陽性

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザ 4名 全例A型

【一宮市 後藤小児科医院】

インフルエンザA型 10名

【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】

感染性胃腸炎が多かったです。

hMPV 若干名あり。

インフルエンザA型 11名 B型 2名

【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

インフルエンザA型 12例 B型 2例

ヒトメタニューモ 14例と増加

溶連菌、水痘散発

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

インフルエンザ 14名(すべてA型)

感染性胃腸炎少し目立ちます。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

インフルエンザA 16名

【北名古屋市 田中クリニック】

インフルエンザA 11名

【清須市 丹羽医院】

インフルエンザA型 11名

インフルエンザB型 0名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

インフルエンザA型 6名 B型 2名

その他流行性耳下腺炎、溶連菌感染症、マイコ
プラズマ感染症等

全体として静かでした。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

インフルエンザA型 11例

インフルエンザB型 0例

【長久手市 医療法人水野内科】

インフルエンザA型 21名

インフルエンザB型 1名

【豊明市 こども元気クリニック】

ロタが増えています。

fluBが多くなりました。

インフルエンザ陽性15名(成人10名、小児5名)、
インフルエンザA型12名、B型3名

【春日井市 春日井市民病院】

マイコプラズマ 6歳女

A型インフル 17例 B型インフル 2例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

8歳女 今シーズン初のB型インフルエンザ

【春日井市 竹内医院】

インフルエンザはかなり減少傾向です。

ヒトメタニューモウイルス感染が続いています。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ 男0人 女2人

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザA型 16名

【半田市 医療法人林医院】

ロタ 1人 1歳

【半田市 半田市立半田病院】

インフルエンザA型 34名

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザはだいぶ減りましたが、溶連菌
が多かったです。

【半田市 ひいらぎこどもクリニック】

インフルエンザA型 12名

インフルエンザB型 1名

2歳男 3歳女 アデノウイルス

4歳女 マイコプラズマ

感染性胃腸炎が増えてきました。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザ全員A型です。

RSウイルス感染症 1名

カンピロバクター腸炎 1名(11歳)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

インフルエンザB型 70-79歳女 1名

【東海市 公立西知多総合病院】

インフルエンザA 4名 B 1名

【知多市 つつじが丘こどもクリニック】

西三河地区

インフルエンザA(+) 7名
臨床症状にてインフルエンザ 1名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 12名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザ陽性A型 11名
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
マイコプラズマ 60~69歳女 1名
【豊田市 わかぞの東洋クリニック】
インフルエンザB型 6歳女 10歳女 7歳女
【豊田市 岩瀬小児科】
4歳 マイコプラズマ感染
【岡崎市 にいのみ小児科】
ヒトメタニューモ感染症 5歳女 1歳女
ヒトメタニューモ散発
ロタウイルス胃腸炎も散発しています。
インフルは28例 全例A型
【岡崎市 花田こどもクリニック】
インフルエンザA型 7人
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザA型 20名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
インフルエンザ 計13名 全てA型
【岡崎市 粟屋医院】

インフルエンザA型 8名
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザ感染症減っています。全てA型
です。
マイコプラズマ感染症散見されます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザA型 22名
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザA型 36名 B型 4名
【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】
FluB 5歳女 1名のみ、他はFluA
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザA型 4人
インフルエンザB型 1人
【安城市 医療法人鳥居医院】
感染性胃腸炎が増加、インフルエンザ減って
います。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザA型 20名 B型 1名
【西尾市 西尾市民病院】
インフルエンザさらに減少(18名全てA型)
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

B型インフルエンザ発生 3例
【豊橋市 医療法人みやざわ小児科】
インフルエンザA型、ほとんど無くなりました。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 8名
【豊橋市 医療法人山本内科】
インフルエンザA型 20名
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
インフルエンザA型 19名
インフルエンザB型 1名
【豊橋市 おだかの医院】
インフルエンザA型 44名
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザA型 20名
【豊川市 豊川市民病院】
インフルエンザA型 21名
【豊川市 ささき小児科】
ヒトメタニューモウイルス感染症
3歳女 11か月女 2歳女 5歳女
【田原市 愛知県厚生農業協同組合連合会渥美病院】
マイコプラズマ 2名
ロタウイルス 1名
アデノウイルス 5名
インフルエンザA型 33名
【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年3月8日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年9週報告数			2017年総計(1～9週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体保 有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	9	2	3	87	21	26
豊田市				5	1	
豊橋市	2		1	14	3	8
岡崎市				5	1	
一宮	1			19	10	5
瀬戸				15	2	7
半田				8	4	2
春日井	3	2	1	22	6	9
豊川	1			9	3	1
津島	4		1	12	1	3
西尾				3	1	
江南	1			6	1	1
新城						
知多	2			12	3	1
清須				2	1	1
衣浦東部	4	2	2	12	5	4
合計	27	6	8	231	63	68

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

E型肝炎（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	新城	67歳	男	国内

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	73歳	女	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	57歳	男	腸管アメーバ症	経口、性的接触	インドネシア

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	87歳	女	不明	国内	無
2	江南	66歳	男	不明	国内	無

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	88歳	男	無	国内
2	名古屋市	90歳	男	不明	国内
3	豊橋市	93歳	女	無	国内
4	岡崎市	92歳	女	不明	国内
5	江南	1歳	男	有	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	42歳	男	早期顕症	性的接触	国内
2	一宮	43歳	男	早期顕症	性的接触	国内

グラフ総覧

2017年9週(2月27日～3月5日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年9週までの定点当たり報告数のうち、
本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

